

3 年 生

# 解答・解説

108

**整理と対策**

明治図書出版株式会社発行「令和4年度版 整理と対策」のページ数が示されていますので、参照して復習しましょう。



の時の状況に似合っていて趣深く思われた。その風流を理解している法師について、どこの誰だったのか、言葉を交わさずにその場で別れてしまったことを、残念だと感じているのである。

☞整理と対策 19 古文の文脈をとらえよう (P 92～95) をチェックしよう!

#### ☞確認しよう!

【歴史的かなづかいを現代かなづかいに直す方法】

○語頭と助詞以外の「は・ひ・ふ・へ・ほ」は「わ・い・う・え・お」に置き換える。

(例) あはれ→あわれ 思ひ出→思い出 言ふ→言う

○「ぬ」・「系」・助詞以外の「を」は「い・え・お」に置き換える。

(例) みなか→いなか こ糸→こえ をとこ→おとこ

○「ぢ・づ」は「じ・ず」に置き換える。

(例) ふぢの花→ふじの花 はづかし→はずかし

○「くわ」は「か」に、「ぐわ」は「が」に置き換える。

(例) くわし→かし さんぐわつ→さんがつ

○「-au」の部分は「-ou」に置き換える。

(例) まうず (ma u su) → もうす (mo u su)

○「-iu」の部分は「-yuu」に置き換える。

(例) あやしう (a ya si u) → あやしゅう (a ya syu u)

○「-eu」「-ehu」の部分は「-you」に置き換える。

(例) けふ (ke hu) → きょう (kyo u)

### 三 長田弘「なつかしい時間」から。

(一)直前の段落に着目する。「自分がそのなかで育てられた風景というものに助けられてわたしたちの経験、あるいは記憶はつくられています。わたしたちの文化もそうです」と述べられている。

(二)A—「風景のなかに自覚的に自分を置いてみる」ことで、「さまざまなものがよく見えてくる、あるいは違って見えてくる」という流れになるので、「すると」が入る。B—直前で述べている「生きられた風景の記憶の欠如」について、「世のはやり歌」を例に挙げて説明しているので、「たとえば」が入る。

☞整理と対策 5 指示語・接続語をとらえよう (P 20～25) をチェックしよう!

(三)後に、「見えないものが見えるようになった代わりに、たぶんそのぶんわたしたちは、見えているものをちゃんと見なくなった」とあることに着目して考える。

四後半部分の、「風景の感覚が見失われて、見失われたのは、風景のなかに自分がいるということの自覚です」や、「風景のなかに在る自分というところから視野を確かにしてゆくことが、いまは切実に求められなければならないのだと思います」などの内容に着目して考える。

### 四 表現・作文

(一)言い切りの形が「高い」なので形容詞。「た」につながるので連用形。

(二)ゆりさんは、同じ質問に対する高校生と保護者の回答を用いて発表している。両者の認識の違いについて自分の考えを述べ、分かりやすく説明している。

四作文の条件や、それぞれの段落に何を書くのかを正しく理解してから書き始めること。書き終えたら読み返し、誤字・脱字、原稿用紙の使い方に誤りはないかなどもチェックする。

☞整理と対策 28 課題作文の基本 (P 140～143) をチェックしよう!

### 五 漢字・言葉に関する知識

(一)「乾」「盛」は11画、「納」は10画、「度」は9画、「善」は12画の漢字。

(二)行書で書かれた漢字は「庭」。

(三)1は「海老で鯛をつる」、2は「鶺鴒の真似をする鳥」、3は「石橋をたたいて渡る」ということわざの意味。

☞整理と対策 3 語句 (P 10～15) をチェックしよう!

# 社会

## 模範解答

		採点			採点			採点		
1	(1)	インド洋	1	(1)	イ	1	(1)	エ		
		イ			(2)		冠位十二階		(2)	宇都宮 市
	(2)	南極大陸			(3)		ア		(3)	イ
		エ			(4)		承久の乱		(4)	ア
		ウ			(5)		C		(1)	稲の収穫量の約3%を納める税。
2	(1)	ウ	2	(1)	管領	3	(2)	ウ		
	(2)	雨季			(2)		実力のある者が、力をのばして上の身分の者に打ち勝つ		(3)	ア
	(3)	乾季			(3)		兵農分離		(4)	朝鮮通信使(通信使)
	(4)	ヒスパニック			(4)		ウ		(1)	五箇条の御誓文
3	(1)	ウ	3	(1)	江戸から遠い地域	3	(2)	促成栽培		
	(2)	東海			(2)		日米和親 条約		(3)	ウ
	(3)	ア			(3)		イ		(4)	高速道路などの交通網が整備されて、製品の輸送がしやすくなった
	(4)	イ			(4)					
	(5)	人口が多い県ほど、第一次産業の割合が低い								

配点 ① 3(5), ② 1(6)・2(2), ③ 2(1)・3(4)  
 4(点)×5(問)=20(点)  
 ① 1(1)記号・2(2)・3(3)・(4), ② 1(1)・2(3),  
 ③ 1(1)・(4)・2(2)・(4)・3(1)・(2)  
 3(点)×12(問)=36(点)  
 その他 2(点)×22(問)=44(点)

## 解説

① 1(1)世界の三つの大洋は、太平洋、大西洋、インド洋である。また、資料1の地図では、赤道から離れるほど、実際の面積よりも大きく表されるため、実際の距離は、赤道に近いC-D間が最も長くなる。

☞整理と対策 1 世界の姿(P2~5)をチェックしよう!

(2)飛行機が東京から南に向かって直進したとき、オーストラリア大陸→南極大陸→南アメリカ大陸→ユーラシア大陸の順に上空を通過して戻ってくる。また、四つの都市のうち、資料2の地図上で東京からの距離が最も近い都市はシドニー、最も遠い都市はラパスである。

☞整理と対策 1 世界の姿(P2~5)をチェックしよう!

2(1)イタリアやスペインなどの地中海沿岸の地域は、夏は高温で乾燥する地中海性気候であり、乾燥に強いオリーブやぶどうなどの栽培が行われている。

☞整理と対策 4 ヨーロッパ州(P18~19)をチェックしよう!

(2)季節風(モンスーン)は季節によってふく向きが変わる風であり、海からの湿った風がふく季節は雨が多い雨季、内陸からの乾いた風がふく季節は雨が少ない乾季となる。

☞整理と対策 3 アジア州(P12~15)をチェックしよう!

(3)ヒスパニックの多くは比較的安い賃金で働いており、労働力が不足しているアメリカは、ヒスパニックの労働力をたよりにしている。

☞整理と対策 5 北アメリカ州(P22~23)をチェックしよう!

(4)経度15度の差で1時間の時差が生じるため、東京とリオデジャネイロの時差は、(135度+45度)÷15度=12時間となる。

☞整理と対策 6 日本の姿(P28~33)をチェックしよう!

3(1)実際の距離は、地形図上の長さ×縮尺の分母で求めることができる。 $5\text{ cm} \times 25000 = 125000\text{ cm} = 1250\text{ m}$ 。  
 ア…高知南IC(インターチェンジ)周辺には、主に田が広がっている。イ…高知県立大(高知県立大学)の東には病院がある。エ…地形図上のX地点の標高は10 m以下、Y地点の標高は約150 mである。

☞整理と対策 12 身近な地域の調査 (P 60～63) をチェックしよう!

(2)中部地方は、太平洋側の東海(東海地方)、内陸部の中央高地、日本海側の北陸(北陸地方)の三つの地域に区分することができる。

☞整理と対策 10 中部地方 (P 50～51) をチェックしよう!

(3)アメリカでは、広大な土地を利用して小麦や大豆、とうもろこしなどの農産物を生産し、世界中に輸出している。鉱産資源に恵まれたオーストラリアは、石炭や鉄鉱石が主な輸出品となっている。ドイツでは自動車産業が発達しており、世界的な自動車メーカーの本社が多くある。

☞整理と対策 4 ヨーロッパ州 (P 18～19) & 5 北アメリカ州 (P 22～23) & 5 オセアニア州 (P 26～27) をチェックしよう!

(4)やませは、夏に東北地方の太平洋側にふく、冷たく湿った北東の風である。この風がふくと、くもりの日が続く、日照時間が不足して気温が低くなるため、米などの収穫量が減ってしまう冷害がおこることがある。

☞整理と対策 11 東北地方 (P 54～55) をチェックしよう!

(5)五つの県の中で、人口が最も多い神奈川県は第一次産業の割合が最も低く、人口が最も少ない高知県は第一次産業の割合が最も高い。

2(1)卑弥呼が中国(魏)に使者を送ったのは弥生時代である。アは飛鳥時代から奈良時代、ウは縄文時代以前の旧石器時代、エは古墳時代の様子について述べた文である。

☞整理と対策 13 古代文明と日本 (P 68～71) をチェックしよう!

(2)聖徳太子(厩戸皇子)は、冠位十二階の制度のほか、役人の心構えを示した十七条の憲法を定めた。また、中臣鎌足は中大兄皇子(後の天智天皇)とともに蘇我氏をたおして大化の改新を始めた人物、東大寺は奈良時代に聖武天皇が建てた寺院である。

☞整理と対策 14 古代国家の成立と発展 (P 72～75) をチェックしよう!

(3)空海と同時に唐に渡った最澄は、帰国後、比叡山(滋賀県・京都府)に延暦寺を建てて、天台宗を広めた。アは法然、ウは一遍が開いた仏教の宗派である。

☞整理と対策 14 古代国家の成立と発展 (P 72～75) をチェックしよう!

(4)承久の乱の後、鎌倉幕府は京都に六波羅探題を置いて朝廷の監視を強めた。

☞整理と対策 15 中世の日本と東アジア (P 76～79) をチェックしよう!

(5)将軍の補佐役である管領には、細川氏や畠山氏などの有力な守護(守護大名)が交替で就いた。

☞整理と対策 15 中世の日本と東アジア (P 76～79) をチェックしよう!

(6)戦国大名が独自につくった法律である分国法には、下剋上を防ぎ、家臣たちを取りしめるためのきまりが定められていた。

☞整理と対策 15 中世の日本と東アジア (P 76～79) をチェックしよう!

2(1)兵農分離が進んだことで、武士が強い支配権をふるう近世の社会の土台が築かれた。また、豊臣秀吉は明の征服を目指し、二度にわたって朝鮮に大軍を派遣した。

☞整理と対策 16 結び付く世界と全国統一 (P 80～83) をチェックしよう!

(2)江戸幕府は、外様大名を江戸から遠い地域に置くなど、大名の配置を工夫した。☞もっとくわしく!

☞整理と対策 17 江戸幕府の成立と発展 (P 84～89) をチェックしよう!

☞もっとくわしく! 【江戸時代の大名】

- 親藩…徳川氏の一族
- 譜代大名…古くからの徳川氏の家臣
- 外様大名…関ヶ原の戦い以後に徳川氏に従った大名

(3)日米和親条約で、日本は下田、函館の2港を開き、下田にアメリカの領事を置くこと、アメリカ船に食料や水、燃料を供給することなどを認めた。

☞整理と対策 19 欧米の近代化と日本の開国 (P 96～99) をチェックしよう!

(4)1873年から太陰暦にかわって太陽暦が採用された。「古事記伝」は、江戸時代に本居宣長が著した書物である。

☞整理と対策 20 明治維新と立憲制国家の成立 (P 102～105) をチェックしよう!

3 1 (1)関東地方は、七つの地方の中で最も面積が小さいが、東京都を中心に多くの商業施設が集まっていることなどから、年間商品販売額は全国の半分近くを占めている。アは東北地方、イは中部地方、ウは九州地方に当てはまる。

(2)47の都道府県名と都道府県庁所在地名を覚えておこう。

☞整理と対策 6 日本の姿 (P 28～33) をチェックしよう!

(3)日本で最大の湖である琵琶湖は、滋賀県の面積の約6分の1を占めている。

☞整理と対策 10 近畿地方 (P 48～49) をチェックしよう!

(4)水戸市は、夏の降水量が多い太平洋側の気候である。年間を通して気温が高く、降水量が多いイは那覇市、冬の降水量が多いウは金沢市、冬の気温が特に低いエは札幌市に当てはまる。

☞整理と対策 7 世界と日本の自然環境・人口 (P 34～37) をチェックしよう!

2 (1)奈良時代の人々は、租のほかにも、地方の特産物を納める調や、労役のかわりに布を納める庸などの税を負担していた。

☞整理と対策 14 古代国家の成立と発展 (P 72～75) をチェックしよう!

(2)アは奈良時代、イは古墳時代、エは室町時代の文化について述べた文である。

☞整理と対策 18 近世までの文化 (P 90～93) をチェックしよう!

(3)イは蝦夷地(北海道)に住むアイヌの人々との交易の独占を許されていた藩、エは琉球王国を支配し、間接的に中国との貿易を行って利益を得ていた藩である。また、朝鮮通信使(通信使)は、江戸時代を通じて12回来日した。

☞整理と対策 17 江戸幕府の成立と発展 (P 84～89) をチェックしよう!

(4)全文が五箇条で構成され、天皇が神々に誓うという形式で出されたことから、五箇条の御誓文とよばれる。

☞整理と対策 20 明治維新と立憲制国家の成立 (P 102～105) をチェックしよう!

3 (1)野菜や果実などは市場に多く出回る時期が決まっているため、出荷時期をずらすことで、高い価格で売ることができる。促成栽培とは反対に、野菜などの生長を遅らせる栽培方法を抑制栽培という。

☞整理と対策 8 世界と日本の資源・産業・結び付き (P 38～43) をチェックしよう!

(2)肉牛の一戸当たりの飼育頭数(飼育頭数を飼育戸数で割ったもの)は、1990年には約10頭であったが、2021年には約60頭に増加している。

(3)沖ノ鳥島が水没すると、日本は国土面積よりも広い約40万km<sup>2</sup>もの排他的経済水域を失うことになるため、政府は約300億円をかけて護岸工事を行った。アは日本の西端の島、イは北端の島、エは東端の島である。

☞整理と対策 6 日本の姿 (P 28～33) をチェックしよう!

(4)1970年代以降、各地に交通網が整備されて製品の輸送がしやすくなり、空港や高速道路のインターチェンジ付近に工業団地がつけられたことで、内陸型の工業地域が形成されるようになった。

☞整理と対策 8 世界と日本の資源・産業・結び付き (P 38～43) をチェックしよう!

# 数 学

## 模範解答

<table border="1"> <tr><td>(1) ア</td><td>-4</td></tr> <tr><td>(2) ア</td><td><math>7a + 9b</math></td></tr> <tr><td>イ</td><td>10</td></tr> <tr><td>(3) イ</td><td>イ</td></tr> <tr><td>(4)</td><td></td></tr> </table>	(1) ア	-4	(2) ア	$7a + 9b$	イ	10	(3) イ	イ	(4)		<table border="1"> <tr><td>ア</td><td>7</td></tr> <tr><td>イ</td><td>-1</td></tr> <tr><td>ア</td><td>27.5</td></tr> <tr><td>イ</td><td>相対度数</td></tr> </table>	ア	7	イ	-1	ア	27.5	イ	相対度数	<table border="1"> <tr><td>(1) 毎分</td><td><math>\frac{4}{5}</math></td><td>cm</td></tr> <tr><td>(2) <math>y =</math></td><td><math>-\frac{4}{5}x + 24</math></td><td></td></tr> <tr><td>(3)</td><td>30</td><td>分後</td></tr> </table>	(1) 毎分	$\frac{4}{5}$	cm	(2) $y =$	$-\frac{4}{5}x + 24$		(3)	30	分後						
(1) ア	-4																																		
(2) ア	$7a + 9b$																																		
イ	10																																		
(3) イ	イ																																		
(4)																																			
ア	7																																		
イ	-1																																		
ア	27.5																																		
イ	相対度数																																		
(1) 毎分	$\frac{4}{5}$	cm																																	
(2) $y =$	$-\frac{4}{5}x + 24$																																		
(3)	30	分後																																	
<table border="1"> <tr><td>(1) ア</td><td><math>2m + 4</math></td></tr> <tr><td>イ</td><td><math>m + 1</math></td></tr> <tr><td>ア</td><td><math>18 - x</math></td></tr> <tr><td>(2) イ</td><td>12</td></tr> <tr><td>ウ</td><td>6</td></tr> </table>	(1) ア	$2m + 4$	イ	$m + 1$	ア	$18 - x$	(2) イ	12	ウ	6	<table border="1"> <tr><td>(1) ア</td><td>100</td><td>度</td></tr> <tr><td>イ</td><td><math>\triangle BEI</math> と <math>\triangle CEJ</math> において、正方形の性質から、 <math>BE = CE \dots ①</math> <math>\angle EBI = \angle ECJ (= 45^\circ) \dots ②</math> ここで、 <math>\angle BEI = 90^\circ - \angle IEC = \angle CEJ \dots ③</math> ①、②、③から、1組の辺とその両端の角がそれぞれ等しいので、 <math>\triangle BEI \cong \triangle CEJ</math></td></tr> <tr><td>(3) ウ</td><td>27</td><td><math>\text{cm}^2</math></td></tr> </table>	(1) ア	100	度	イ	$\triangle BEI$ と $\triangle CEJ$ において、正方形の性質から、 $BE = CE \dots ①$ $\angle EBI = \angle ECJ (= 45^\circ) \dots ②$ ここで、 $\angle BEI = 90^\circ - \angle IEC = \angle CEJ \dots ③$ ①、②、③から、1組の辺とその両端の角がそれぞれ等しいので、 $\triangle BEI \cong \triangle CEJ$	(3) ウ	27	$\text{cm}^2$	<table border="1"> <tr><td>(1)</td><td>C</td></tr> <tr><td>(2)</td><td>6</td><td>通り</td></tr> <tr><td>(3)</td><td><math>\frac{5}{18}</math></td></tr> </table> <table border="1"> <tr><td>(1) ア</td><td>エ</td></tr> <tr><td>(2) イ</td><td>42</td><td><math>\text{cm}^3</math></td></tr> <tr><td>(3) ウ</td><td><math>\frac{11}{2}</math></td><td>cm</td></tr> </table>	(1)	C	(2)	6	通り	(3)	$\frac{5}{18}$	(1) ア	エ	(2) イ	42	$\text{cm}^3$	(3) ウ	$\frac{11}{2}$	cm
(1) ア	$2m + 4$																																		
イ	$m + 1$																																		
ア	$18 - x$																																		
(2) イ	12																																		
ウ	6																																		
(1) ア	100	度																																	
イ	$\triangle BEI$ と $\triangle CEJ$ において、正方形の性質から、 $BE = CE \dots ①$ $\angle EBI = \angle ECJ (= 45^\circ) \dots ②$ ここで、 $\angle BEI = 90^\circ - \angle IEC = \angle CEJ \dots ③$ ①、②、③から、1組の辺とその両端の角がそれぞれ等しいので、 $\triangle BEI \cong \triangle CEJ$																																		
(3) ウ	27	$\text{cm}^2$																																	
(1)	C																																		
(2)	6	通り																																	
(3)	$\frac{5}{18}$																																		
(1) ア	エ																																		
(2) イ	42	$\text{cm}^3$																																	
(3) ウ	$\frac{11}{2}$	cm																																	

配点 1, 3(1), 4(1), 5(1), 6(1) 4(点) × 8(問) = 32(点)  
 3(2), 4(2), 5(2), 6(2) 5(点) × 4(問) = 20(点)  
 その他 6(点) × 8(問) = 48(点)

## 解 説

1 (1) 「今日の午前6時の気温－昨日の午前6時の気温」なので、 $1 - 5 = -4$  [°C]

☞整理と対策 1 正の数・負の数(1) (P 2～5) をチェックしよう!

(2) ア :  $3(3a - b) - 2(a - 6b) = 9a - 3b - 2a + 12b = 7a + 9b$  イ :  $7 \times 4 + 9 \times (-2) = 28 - 18 = 10$

☞整理と対策 11 式の計算(1)・(2) (P 50～59) をチェックしよう!

(3)  $a$  に3をかけて  $b$  をひいた数は、 $3a - b$  と表せる。これが「8より小さい」ので、不等号の種類と向きは、「 $3a - b < 8$ 」となる。

☞整理と対策 3 文字の式 (P 10～15) をチェックしよう!

(4) 点Pは、点Bから辺ACにひいた垂線と辺ACとの交点である。

☞整理と対策 7 平面図形 (P 30～35) をチェックしよう!

2 (1) ア : 連続する偶数どうしの差は2である。イ : 6の倍数であることを説明するには、 $6 \times (\text{整数})$  の形になることを導けばよい。 $2m + (2m + 2) + (2m + 4) = 6m + 6 = 6(m + 1)$

☞整理と対策 11 式の計算(2) (P 54～59) をチェックしよう!

(2) ア : 「歩いた時間の合計－分速60mで歩いた時間」なので、 $18 - x$  [分] イ :  $60x + 80(18 - x) = 1200$ ,  $60x + 1440 - 80x = 1200$ ,  $-20x = -240$ ,  $x = 12$  [分] ウ : 分速80mで歩いた時間は、 $18 - 12 = 6$  [分]

☞整理と対策 5 方程式(2) (P 20～25) をチェックしよう!

(3) ア :  $y = \frac{2}{3}x + 5$  に  $x = 3$  を代入して、 $y = \frac{2}{3} \times 3 + 5 = 7$  イ :  $y = ax + 10$  に  $A(3, 7)$  の値を代入して、

$$7 = 3a + 10, \quad 3a = -3, \quad a = -1$$

整理と対策 14 1次関数(1) (P 70~73) をチェックしよう!

(1)ア: 最頻値(モード)は, 最大の度数をもつ階級の階級値なので, 太郎さんのクラス, 学年ともに 25.0 m 以上 30.0 m 未満の階級の階級値で,  $\frac{25+30}{2} = 27.5$  [m] である。イ: データの数に違いがあるとき, それらのデータの傾向を比べるには, 各階級の度数が度数の合計に対してそれぞれどれだけの割合を占めるかを調べる。

$\frac{\text{階級の度数}}{\text{度数の合計}}$  を計算して得られる値を, その階級の相対度数という。

整理と対策 9 データの活用 (P 42~47) をチェックしよう!

3 (1) 正方形の性質より,  $\angle BEC = \angle BEF + \angle FEC = 90^\circ$ ,  $\angle FEH = \angle FEC + \angle CEH = 90^\circ$  よって,  $\angle BEF = \angle CEH = 55^\circ$  三角形の内角と外角の関係より,  $\angle x = \angle CEH + \angle ECD = 55^\circ + 45^\circ = 100$  [度]

→ 確認しよう①!

整理と対策 16 図形の調べ方 (P 80~85) をチェックしよう!

(2) 三角形の合同条件を正しく覚え, 使いこなせるようにしておこう。

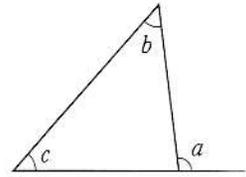
→ 確認しよう②!

整理と対策 16 図形の調べ方 (P 80~85) をチェックしよう!

確認しよう①! 【三角形の内角と外角の関係】

三角形の外角は, それととなり合わない2つの内角の和に等しい。

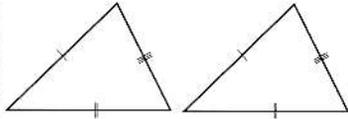
$$\angle a = \angle b + \angle c$$



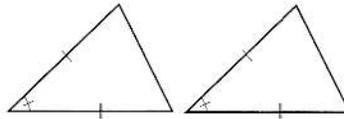
確認しよう②! 【三角形の合同条件】

《三角形の合同条件》

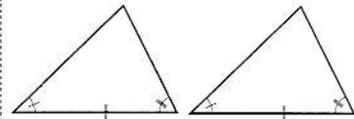
1 3組の辺がそれぞれ等しい。



2 2組の辺とその間の角がそれぞれ等しい。

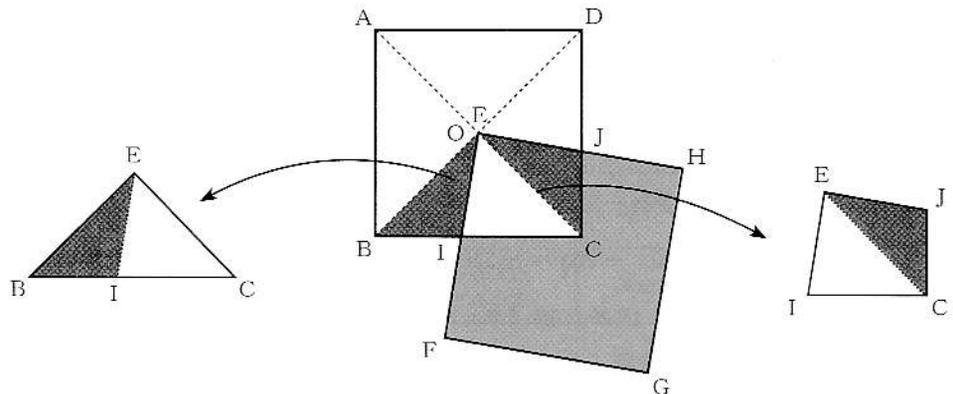


3 1組の辺とその両端の角がそれぞれ等しい。



(3) 下図において, (2)より,  $\triangle BEI \cong \triangle CEJ$  なので, 四角形  $EICJ = \triangle IEC + \triangle CEJ = \triangle IEC + \triangle BEI = \triangle BEC$  よって, 求める部分の面積は, 正方形  $EFGH - \triangle BEC$  である。 $\triangle BEC$  は正方形の  $\frac{1}{4}$  なので,  $6 \times 6 - 6 \times 6 \times \frac{1}{4} = 36 - 9 = 27$  [cm<sup>2</sup>]

整理と対策 16 図形の調べ方 (P 80~85) をチェックしよう!



4 (1) グラフから、水面の高さは10分間で、 $20 - 12 = 8$  [cm] 下がっているの、毎分、 $8 \div 10 = \frac{4}{5}$  [cm] の割合で下がっている。

(2) 水面の高さは一定の割合で下がっていくので、傾きが $-\frac{4}{5}$ で点(15, 12)を通る直線の式を求める。求める式を、 $y = -\frac{4}{5}x + b$  において、 $x = 15, y = 12$ を代入すると、 $12 = -\frac{4}{5} \times 15 + b, 12 = -12 + b, b = 24$  よって、 $y = -\frac{4}{5}x + 24$

(3) (2)で求めた式に $y = 0$ を代入して、 $0 = -\frac{4}{5}x + 24, \frac{4}{5}x = 24, x = 30$  [分後]

【別解】水面の高さが12 cm下がるのにかかる時間は、 $12 \div \frac{4}{5} = 15$  [分] よって、最初に排水口を開けて水を流し始めてから、 $15 + 15 = 30$  [分後]

☞整理と対策 14・15 1次関数(1)・(2) (P 70~79)をチェックしよう!

5 (1) 1回目でFのマスまで進み、2回目でゴールから4マス戻ってCで止まる。

(2) 1回目と2回目に出た目の数の和が7となる場合で、(1回目, 2回目)=(1, 6), (2, 5), (3, 4), (4, 3), (5, 2), (6, 1)の6通り。

(3) コマがFのマスに止まるのは、出た目の数の和が6と8の場合。【6】(1回目, 2回目)=(1, 5), (2, 4), (3, 3), (4, 2), (5, 1)の5通り。【8】(1回目, 2回目)=(2, 6), (3, 5), (4, 4), (5, 3), (6, 2)の5通り。目の出方は全部で36通りあるので、求める確率は、 $\frac{5+5}{36} = \frac{5}{18}$

☞整理と対策 19 確率 (P 94~97)をチェックしよう!

6 (1) エは、組み立てたときに底面が向かい合わない。

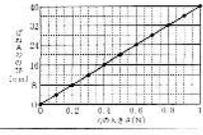
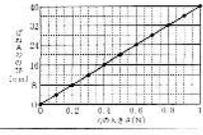
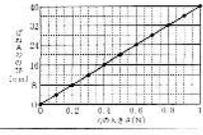
(2)  $\frac{1}{2} \times 3 \times 4 \times 7 = 42$  [cm<sup>3</sup>]

(3) 立体ABCPは三角すいで、(2)より、その体積は $42 - 31 = 11$  [cm<sup>3</sup>] BP =  $x$  cmとして、三角すいABCPの底面を△ABC、高さをBPとすると、 $\frac{1}{3} \times \frac{1}{2} \times 3 \times 4 \times x = 11, 2x = 11, x = \frac{11}{2}$  [cm]

☞整理と対策 8 空間図形 (P 36~41)をチェックしよう!

# 理科

## 模範解答

<p>採点</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>(1) ①</td><td>ウ</td><td></td></tr> <tr><td>(2) ②</td><td>イ</td><td></td></tr> <tr><td>(3) ③</td><td>オ</td><td></td></tr> <tr><td>(4) ④</td><td>ウ</td><td></td></tr> </table>	(1) ①	ウ		(2) ②	イ		(3) ③	オ		(4) ④	ウ		<p>採点</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>(1) ①</td><td>エ</td><td></td></tr> <tr><td>(2) ②</td><td>電磁誘導</td><td></td></tr> <tr><td>(3) ③</td><td>ウ</td><td></td></tr> <tr><td>(4) ④</td><td>コイルの巻数は多く、磁石の向きは逆向きであった。</td><td></td></tr> </table>	(1) ①	エ		(2) ②	電磁誘導		(3) ③	ウ		(4) ④	コイルの巻数は多く、磁石の向きは逆向きであった。		<p>採点</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>(1) ①</td><td>露点</td><td></td></tr> <tr><td>(2) ②</td><td>熱が伝わりやすい性質。</td><td></td></tr> <tr><td>(3) ③</td><td>い ア う イ え オ</td><td></td></tr> <tr><td>(4) ④</td><td>54 %</td><td></td></tr> <tr><td>(5) ⑤</td><td>多く</td><td>5(3) 全部で5点</td></tr> </table>	(1) ①	露点		(2) ②	熱が伝わりやすい性質。		(3) ③	い ア う イ え オ		(4) ④	54 %		(5) ⑤	多く	5(3) 全部で5点																					
(1) ①	ウ																																																													
(2) ②	イ																																																													
(3) ③	オ																																																													
(4) ④	ウ																																																													
(1) ①	エ																																																													
(2) ②	電磁誘導																																																													
(3) ③	ウ																																																													
(4) ④	コイルの巻数は多く、磁石の向きは逆向きであった。																																																													
(1) ①	露点																																																													
(2) ②	熱が伝わりやすい性質。																																																													
(3) ③	い ア う イ え オ																																																													
(4) ④	54 %																																																													
(5) ⑤	多く	5(3) 全部で5点																																																												
<p>採点</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>(1) ①</td><td>ア</td><td></td></tr> <tr><td>(2) ②</td><td>中枢神経</td><td></td></tr> <tr><td>(3) ③</td><td>短く</td><td></td></tr> <tr><td>(4) ④</td><td>エ</td><td></td></tr> <tr><td>(1) ①</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>(2) ②</td><td>0.5 N</td><td></td></tr> <tr><td>(3) ③</td><td>イ</td><td></td></tr> <tr><td>(1) ①</td><td>凝灰岩</td><td></td></tr> <tr><td>(2) ②</td><td>オ</td><td></td></tr> <tr><td>(3) ③</td><td>ウ</td><td></td></tr> </table>	(1) ①	ア		(2) ②	中枢神経		(3) ③	短く		(4) ④	エ		(1) ①			(2) ②	0.5 N		(3) ③	イ		(1) ①	凝灰岩		(2) ②	オ		(3) ③	ウ		<p>採点</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>(1) ①</td><td>イ</td><td></td></tr> <tr><td>(2) ②</td><td>ウ</td><td></td></tr> <tr><td>(3) ③</td><td>あ 同じにして</td><td></td></tr> <tr><td>(4) ④</td><td>い 対照実験</td><td></td></tr> <tr><td>(5) ⑤</td><td>う 呼吸</td><td></td></tr> <tr><td>(6) ⑥</td><td>え 二酸化炭素を放出した</td><td></td></tr> </table>	(1) ①	イ		(2) ②	ウ		(3) ③	あ 同じにして		(4) ④	い 対照実験		(5) ⑤	う 呼吸		(6) ⑥	え 二酸化炭素を放出した		<p>採点</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>(1) ①</td><td>NH<sub>3</sub></td><td></td></tr> <tr><td>(2) ②</td><td>発生したアンモニアが試験管の中から逃げたため。</td><td></td></tr> <tr><td>(3) ③</td><td>温度が上昇しているので、発熱反応であった</td><td></td></tr> <tr><td>(4) ④</td><td>い 鉄粉 う 酸化</td><td></td></tr> </table>	(1) ①	NH <sub>3</sub>		(2) ②	発生したアンモニアが試験管の中から逃げたため。		(3) ③	温度が上昇しているので、発熱反応であった		(4) ④	い 鉄粉 う 酸化	
(1) ①	ア																																																													
(2) ②	中枢神経																																																													
(3) ③	短く																																																													
(4) ④	エ																																																													
(1) ①																																																														
(2) ②	0.5 N																																																													
(3) ③	イ																																																													
(1) ①	凝灰岩																																																													
(2) ②	オ																																																													
(3) ③	ウ																																																													
(1) ①	イ																																																													
(2) ②	ウ																																																													
(3) ③	あ 同じにして																																																													
(4) ④	い 対照実験																																																													
(5) ⑤	う 呼吸																																																													
(6) ⑥	え 二酸化炭素を放出した																																																													
(1) ①	NH <sub>3</sub>																																																													
(2) ②	発生したアンモニアが試験管の中から逃げたため。																																																													
(3) ③	温度が上昇しているので、発熱反応であった																																																													
(4) ④	い 鉄粉 う 酸化																																																													

配点 2(1)①②・(2)②③・(3)①②, 4(1) 2(点)×8(問)=16(点)  
 3, 5(2), 6(2) 4(点)×6(問)=24(点)  
 その他 3(点)×20(問)=60(点)

## 解説

1 (1)物体の境界面で光が反射するとき、入射角と反射角の大きさは等しくなる。このことを反射の法則という。

※整理と対策 6 光の性質(P26~31)をチェックしよう!

(2)質量が一定のとき、体積が小さくなるほど密度は大きくなる。ほとんどの物質は、ろうと同じく、液体よりも固体の方が密度が大きい。ただし、水の場合、液体の水よりも固体の氷の方が密度が小さい。

※整理と対策 5 物質の状態変化(P22~25)をチェックしよう!

(3)無セキツイ動物のうち、外骨格をもち、体が多くの節からできている動物を節足動物という。節足動物には、甲殻類、昆虫類などが含まれる。

※整理と対策 2 動物の分類(P6~9)をチェックしよう!

(4)日本列島にふく季節風は、夏は主に南東の風、冬は主に北西の風となる。高気圧がつくる気団は、それぞれの季節に特有な季節風や天気をもたらし、日本の気象に大きな影響を与えている。日本周辺の気団の特徴を確認しよう。

※整理と対策 18 天気の変化(P92~95)をチェックしよう!

【日本周辺の気団の特徴】



気団名	高気圧	性質	発達する季節
シベリア気団	シベリア高気圧 (大陸高気圧)	寒冷・乾燥	冬
小笠原気団	太平洋高気圧 (小笠原高気圧)	高温・湿潤	夏
オホーツク海気団	オホーツク海高気圧	低温・湿潤	初夏・秋

2 (1)①腕を曲げるときは筋肉Aが縮み、のばすときは筋肉Bが縮む。

③反射は、危険から体を守ったり、体のはたらきを調節したりするのに役立っている。

☞整理と対策 16 血液の循環と排出、刺激と反応(P82~85)をチェックしよう!

(2)①ばねののびは、ばねを引く力の大きさに比例する。この関係をフックの法則という。

②表より、1 Nのとき、ばねAののびが40 cmなので、0.5 Nで20 cmとなる。

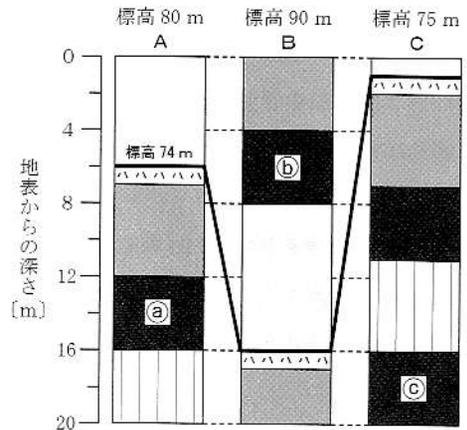
③変形した物体がもとに戻ろうとする性質を弾性といい、弾性によって生じる力を弾性力という。ばねは、金属の弾性を利用している。

☞整理と対策 7 音の性質、力のはたらき(P32~35)をチェックしよう!

(3)②凝灰岩の層を基準として考えると、④は凝灰岩の層から2つ下の位置にあり、⑥は凝灰岩の層から2つ上の位置にある。③は凝灰岩の層から4つ下の位置にある。下の層ほど堆積した年代が古い。

③右の図で示したように、凝灰岩の表層は、標高74mの部分にあることから、標高67mの部分(標高85m地点の地表からの深さが18mの部分)には、泥岩の層があると考えられる。

☞整理と対策 9 地層と大地の変化(P44~47)をチェックしよう!



3 (1)磁石のまわりの方位磁針の針の連なりなどをもとにすると、磁石のN極とS極を結ぶ磁力線がかかる。磁力線には、N極からS極に向かって矢印をつけて表す。

(2)電磁誘導によって流れる電流を誘導電流という。

(3)図4で示した結果は、棒磁石のN極がコイルに近づくと+の向きに誘導電流が流れ、N極がコイルから遠ざかると-の向きに誘導電流が流れていることを示しているため、ウが正答。

(4)棒磁石の動かし方を逆にしたり、極を逆にしたりすると、誘導電流の向きは逆になる。また、コイルの巻数が多いほど、誘導電流は大きくなる。誘導電流の向きが、図4とは逆になっていることと、誘導電流の大きさが大きくなっていることを読みとろう。

☞整理と対策 20 静電気と電流、電流と磁界(P102~105)をチェックしよう!

4 (1)①②被子植物のうち、子葉が2枚のものを双子葉類といい、子葉が1枚のものを単子葉類という。ア、ウ、エは単子葉類である。

双子葉類と単子葉類の特徴を確認しよう。

(3)暗室に置いた植物の葉が呼吸を行うことで、袋の中の酸素がとり入れられて、二酸化炭素が放出されたと考えられる。

☞整理と対策 14 植物のつくりとはたらき(P70~75)をチェックしよう!

5 (1)露点は空気中に含まれている水蒸気量によって決まる。空気中の水蒸気量が多いほど露点は高くなり、少ないほど露点は低くなる。

(2)実験における操作やその理由を確認しよう。金属製のコップは熱をよく伝えるので、水とコップの表面の空気は、ほぼ同じ温度であると考えられる。

(3)(4)  $9.4[\text{g}/\text{m}^3] \div 17.3[\text{g}/\text{m}^3] \times 100 = 54.3\cdots[\%]$ 。

☞整理と対策 17 気象観測、空気中の水蒸気(P86~91)

6 (1)(2)発生したアンモニア(NH<sub>3</sub>)が試験管の中から逃げるため、試験管内の物質の質量は水を加える前の質量に比べて小さくなると考えられる。

【被子植物の体のつくり】

分類	葉脈	茎の維管束	根のつくり
単子葉類	平行脈	ぼらぼらに分布	ひげ根
双子葉類	網状脈	輪状に並ぶ	主根と側根

(3)熱が発生してまわりの温度が上がる反応を発熱反応といい、周囲の熱を吸収してまわりの温度が下がる反応を吸熱反応という。

(4)化学かいろでは、鉄粉は空気中の酸素によっておだやかに酸化され、温度が上がる。

12 整理と対策 12 化学変化と質量, 化学変化と熱(P60~63)をチェックしよう!

# 英語

## 模範解答

<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="text-align: center;">No. 1</td><td style="text-align: center;">①</td><td style="text-align: center;">2</td><td style="text-align: center;">エ</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">No. 2</td><td style="text-align: center;">2</td><td style="text-align: center;">2</td><td style="text-align: center;">ア</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">(1) No. 3</td><td style="text-align: center;">2</td><td style="text-align: center;">2</td><td style="text-align: center;">ウ</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">No. 4</td><td style="text-align: center;">2</td><td style="text-align: center;">2</td><td style="text-align: center;">ア</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">No. 5</td><td style="text-align: center;">2</td><td style="text-align: center;">2</td><td style="text-align: center;">イ</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">No. 1</td><td style="text-align: center;">2</td><td style="text-align: center;">2</td><td style="text-align: center;">ウ</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">(2) No. 2</td><td style="text-align: center;">2</td><td style="text-align: center;">2</td><td style="text-align: center;">イ</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">No. 3</td><td style="text-align: center;">2</td><td style="text-align: center;">2</td><td style="text-align: center;">エ</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">No. 4</td><td style="text-align: center;">2</td><td style="text-align: center;">2</td><td style="text-align: center;">イ</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">(3) No. 1</td><td style="text-align: center;">2</td><td style="text-align: center;">2</td><td style="text-align: center;">エ</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">No. 2</td><td style="text-align: center;">2</td><td style="text-align: center;">2</td><td style="text-align: center;">ア</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">(4) ①</td><td style="text-align: center;">2</td><td style="text-align: center;">2</td><td style="text-align: center;">イ</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">②</td><td style="text-align: center;">2</td><td style="text-align: center;">2</td><td style="text-align: center;">March</td></tr> </table>	No. 1	①	2	エ	No. 2	2	2	ア	(1) No. 3	2	2	ウ	No. 4	2	2	ア	No. 5	2	2	イ	No. 1	2	2	ウ	(2) No. 2	2	2	イ	No. 3	2	2	エ	No. 4	2	2	イ	(3) No. 1	2	2	エ	No. 2	2	2	ア	(4) ①	2	2	イ	②	2	2	March	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="text-align: center;">3</td><td style="text-align: center;">(1)</td><td style="text-align: center;">④</td><td style="text-align: center;">ウ</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">(2)</td><td style="text-align: center;">④</td><td style="text-align: center;">4</td><td style="text-align: center;">イ → ウ → ア</td></tr> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="text-align: center;">4</td><td style="text-align: center;">(1)</td><td style="text-align: center;">①</td><td style="text-align: center;">エ</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">(2)</td><td style="text-align: center;">②</td><td style="text-align: center;">2</td><td style="text-align: center;">ア</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">(3)</td><td style="text-align: center;">③</td><td style="text-align: center;">2</td><td style="text-align: center;">ウ</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">(4)</td><td style="text-align: center;">④</td><td style="text-align: center;">2</td><td style="text-align: center;">イ</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">(5)</td><td style="text-align: center;">⑤</td><td style="text-align: center;">2</td><td style="text-align: center;">ア</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">(2)</td><td style="text-align: center;">⑥</td><td style="text-align: center;">2</td><td style="text-align: center;">(例) When are you free _____?</td></tr> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="text-align: center;">5</td><td style="text-align: center;">(1)</td><td style="text-align: center;">②</td><td style="text-align: center;">イ</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">(2)</td><td style="text-align: center;">③</td><td style="text-align: center;">2</td><td style="text-align: center;">エ</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">(3)</td><td style="text-align: center;">④</td><td style="text-align: center;">2</td><td style="text-align: center;">キ</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">(2)</td><td style="text-align: center;">⑤</td><td style="text-align: center;">2</td><td style="text-align: center;">2</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">(1)</td><td style="text-align: center;">⑥</td><td style="text-align: center;">2</td><td style="text-align: center;">(例) He listens to music.</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">(3)</td><td style="text-align: center;">⑦</td><td style="text-align: center;">2</td><td style="text-align: center;">(例) She was six years old.</td></tr> </table>	3	(1)	④	ウ	(2)	④	4	イ → ウ → ア	4	(1)	①	エ	(2)	②	2	ア	(3)	③	2	ウ	(4)	④	2	イ	(5)	⑤	2	ア	(2)	⑥	2	(例) When are you free _____?	5	(1)	②	イ	(2)	③	2	エ	(3)	④	2	キ	(2)	⑤	2	2	(1)	⑥	2	(例) He listens to music.	(3)	⑦	2	(例) She was six years old.	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="text-align: center;">5</td><td style="text-align: center;">(4)</td><td style="text-align: center;">①</td><td style="text-align: center;">(例) Yes, I _____ do. She started to study English hard _____ because of him.</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">(2)</td><td style="text-align: center;">②</td><td style="text-align: center;">5</td><td style="text-align: center;">(例) I like math the best. I study it at home every day.</td></tr> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="text-align: center;">6</td><td style="text-align: center;">(5)</td><td style="text-align: center;">①</td><td style="text-align: center;">(例) I want to go to the U.S.A. I want to do two things. First, I like watching baseball games very much, so I want to watch them in the stadiums there. Second, I want to eat a lot of food. What is your favorite dish? Please tell me about it.</td></tr> </table>	5	(4)	①	(例) Yes, I _____ do. She started to study English hard _____ because of him.	(2)	②	5	(例) I like math the best. I study it at home every day.	6	(5)	①	(例) I want to go to the U.S.A. I want to do two things. First, I like watching baseball games very much, so I want to watch them in the stadiums there. Second, I want to eat a lot of food. What is your favorite dish? Please tell me about it.
No. 1	①	2	エ																																																																																																																							
No. 2	2	2	ア																																																																																																																							
(1) No. 3	2	2	ウ																																																																																																																							
No. 4	2	2	ア																																																																																																																							
No. 5	2	2	イ																																																																																																																							
No. 1	2	2	ウ																																																																																																																							
(2) No. 2	2	2	イ																																																																																																																							
No. 3	2	2	エ																																																																																																																							
No. 4	2	2	イ																																																																																																																							
(3) No. 1	2	2	エ																																																																																																																							
No. 2	2	2	ア																																																																																																																							
(4) ①	2	2	イ																																																																																																																							
②	2	2	March																																																																																																																							
3	(1)	④	ウ																																																																																																																							
(2)	④	4	イ → ウ → ア																																																																																																																							
4	(1)	①	エ																																																																																																																							
(2)	②	2	ア																																																																																																																							
(3)	③	2	ウ																																																																																																																							
(4)	④	2	イ																																																																																																																							
(5)	⑤	2	ア																																																																																																																							
(2)	⑥	2	(例) When are you free _____?																																																																																																																							
5	(1)	②	イ																																																																																																																							
(2)	③	2	エ																																																																																																																							
(3)	④	2	キ																																																																																																																							
(2)	⑤	2	2																																																																																																																							
(1)	⑥	2	(例) He listens to music.																																																																																																																							
(3)	⑦	2	(例) She was six years old.																																																																																																																							
5	(4)	①	(例) Yes, I _____ do. She started to study English hard _____ because of him.																																																																																																																							
(2)	②	5	(例) I like math the best. I study it at home every day.																																																																																																																							
6	(5)	①	(例) I want to go to the U.S.A. I want to do two things. First, I like watching baseball games very much, so I want to watch them in the stadiums there. Second, I want to eat a lot of food. What is your favorite dish? Please tell me about it.																																																																																																																							

2	(1)	①	earliest
(2)	②	2	us
(3)	③	2	heard
(4)	④	2	by
(2)	⑤	2	one
(6)	⑥	2	dream

3 (1) ④ 2 (点)

(2) ④ 4 (点)

5 (1) ② 2 (点)

(2) ③ 2 (点)

(3) ④ 2 (点)

(2) ⑤ 2 (点)

(1) ⑥ 2 (点)

5 (4) ① 5 (点)

(2) ② 5 (点)

配点 6 12(点) × 1(問) = 12(点)  
 5(4) 5(点) × 2(問) = 10(点)  
 3 4(点) × 2(問) = 8(点)  
 1(3)・(4), 4(2), 5(2)・(3) 3(点) × 8(問) = 24(点)  
 その他 2(点) × 23(問) = 46(点)

## 解説

- 1 (1) No. 1 「その女の子は自転車に乗っています。」 No. 2 「テーブルの下にネコがいます。」 No. 3 「私たちが何かを書くときに、これは使われます。」 No. 4 「私たちは今日五つの授業があります。数学と音楽はありますが、英語はありません。」 No. 5 「私のクラスでは、春が最も人気のある季節です。秋は夏より人気があります。冬は夏ほど人気がありません。」
- (2) No. 1 「ケンは何匹のネコを飼っていますか。」 → 「3匹。」 No. 2 「何時ですか。」 → 「10時50分。」 No. 3 「だれがナオキの誕生日に彼に自転車をあげましたか。」 → 「彼の祖母が。」 No. 4 「トムはいつ友人たちとテレビゲームをするつもりですか。」 → 「土曜日の午後。」
- (3) No. 1 「ケ빈は今日の午後、どこに行くつもりですか。」 → 「ダイキの家に。」 No. 2 「ケ빈は明日の午前中に何をするつもりですか。」 → 「彼はテニスをするつもりです。」
- (4) ①イ 「英語部の部員は毎週火曜日と金曜日の放課後に2時間英語を勉強します。」 ② 「January は1年で最初の月です。1年で3番目の月は何ですか。」というクイズ。「3月」 = March
- 2 (1) ①直前に the があり、直後に比較の範囲を表す in my family があるので、最上級にする。② 「私たちのために」という意味になるように、us にする。③過去のできごとなので、過去形にする。
- (2) ④ by ~ = 「(主に受け身の文で) ~によって」 『もつとくわしく!』 ⑤ one = 「(前に出てきた名詞のかわりとして) ~なもの」ここでは book を表す。⑥ dream = 「夢」直前の文で、発表者のおじは、いつか英語で本を書きたいと言っていると述べられている。

☞ **もっとくわしく！【受け身】**

○ be 動詞+動詞の過去分詞で、  
「～される」、「～されている」という意味。  
(例) The restaurant is loved by many people.  
(そのレストランは多くの人々に愛されています。)

○ 動詞の過去分詞

used や loved のように過去形と同じものと、  
written (原形 write) のように過去形 (wrote) と異なるもの  
がある。

☞ 整理と対策 21 受け身の文 (P 98~101) をチェックしよう！

- 3 (1) 2行目に、「なぜ私たちは本を読むのでしょうか。」とあり、そのあとに理由が述べられている。このことから、  
ウの「本を読む理由」が適切。  
(2) 文を並べかえる問題では、代名詞、時系列を表す語句、文と文の関係を表す語句などに注意する。ここでは、  
アの文にある The next day = 「翌日」と、ウの文にある However = 「しかしながら」に着目する。イ「私たちは  
ふだん土曜日に、テニスをするためにみどり公園に行きます。」→ウ「しかしながら、先週の土曜日は雨だった  
ので、私たちはできませんでした。」→ア「翌日、晴れたので、私たちはいっしょにテニスをしました。」
- 4 (1) アンケート結果を正しく読み取る。①直後のユキの発言と、アンケート結果より、エを入れて、「何人の人々が  
その質問に答えましたか。」とする。②日本の科学技術が最も人気がある。③32人の人々が日本の文化が好き  
である。④納豆はあまり人気がない。⑤空欄のある文の直前では、日本の自然について述べられている。  
(2) 直後でユキは、「私は来週の土曜日がひまです。あなたはどうか。」と答えているので、「あなたはいつひま  
ですか。」のような文にする。
- 5 (1) イ：第2段落1～4行目参照。エ：第2段落5～7行目参照。キ：第4段落2～7行目参照。  
(2) 補う文は、「しかしながら、あることが彼女の考えを変えました。」という意味。空欄2の前で、「ミキは、『私  
は英語を上手に話せないから、スミス先生と話すつもりはないわ。』と思いました。」とある。第4段落で、ミ  
キはスミス先生に、あなた自身で英語を話し、質問に答えようとするべきだと言われた。第5段落では、今で  
はミキはスミス先生と英語で話すことを楽しんでいることが述べられており、ミキの考えが変わったことがわ  
かる。  
(3) ①「スミス先生はひまな時間に何をしますか。」→「彼は音楽を聴きます。」第2段落4・5行目参照。②「ミ  
キがバスケットボールをし始めたとき、彼女は何歳でしたか。」→「彼女は6歳でした。」第4段落7～9行目参照。  
(4) ①「私は、スミス先生はミキにとってよい先生だと思います。あなたもそう思いますか。」に対する自分の答え  
を書く。②「あなたはどの教科がいちばん好きですか。」に対する自分の答えを書く。
- 6 メアリーが聞きたいことは、5・6行目にある、「もしあなたが将来外国に行くなら、どの国に行きたいですか。  
そこで何をしたいですか。」である。

英語聞き取りテスト放送原稿.....

- (1) No. 1 The girl is riding a bike.  
No. 2 There is a cat under the table.  
No. 3 This is used when we write something.  
No. 4 We have five classes today. We have math and music, but we don't have English.  
No. 5 In my class, spring is the most popular season. Fall is more popular than summer. Winter is not  
as popular as summer.

(2) No. 1 A: Do you have any pets, Mary?

B: Yes. I have two cats. How about you, Ken?

A: I have one dog and three cats.

B: Oh, I want a dog, too.

Question: How many cats does Ken have?

No. 2 A: I'm sorry, I'm late.

B: That's OK, but we have to get to the station at eleven.

A: Oh, we only have ten minutes.

B: Let's run.

Question: What time is it?

No. 3 A: Hi, Lucy. I got this bike for my birthday.

B: Did you get it from your father?

A: No. My grandmother gave it to me.

B: I see. It's a really nice bike, Naoki.

Question: Who gave Naoki a bike for his birthday?

No. 4 A: What are your plans for this weekend, Tom?

B: On Saturday, I'm going to study with my friends at home in the morning. We are going to play video games in the afternoon.

A: That's good. How about Sunday?

B: I'm going to play tennis with my family.

Question: When is Tom going to play video games with his friends?

(3) Maki: Are you free this afternoon, Kevin?

Kevin: No, I'm not, Maki. I'll study Japanese with Daiki at his house.

Maki: Then, how about tomorrow? I have some English homework, and it is very difficult. Can you help me?

Kevin: Sure. I'll be free in the afternoon, but I'll play tennis with my friends in the morning.

Maki: Thank you. Can you come to the library at 2:30?

Kevin: OK. See you tomorrow.

Questions: No. 1 Where will Kevin go this afternoon?

No. 2 What will Kevin do tomorrow morning?

(4) Hello, everyone. I'm going to talk about the English club. There are twenty students in the club. We study English together from 4 p.m. to 6 p.m. on Tuesdays and Fridays. We do many things to learn English. For example, we watch movies, listen to music, and read books. Sometimes our English teacher, Mr. White, helps us, and he gives us a quiz. We learn English in a fun way.

Now, I have a quiz for you. January is the first month of the year. What is the third month of the year?

問題5 和訳.....

ミキは中学2年生です。彼女は中学生になったとき、英語が好きではなく、それをいっしょうけんめい勉強しませんでした。

11月のある日、ミキの英語の先生の野村先生が、外国出身の先生と教室に入ってきました。野村先生は、「みなさん、こんにちは。こちらはスミス先生です。彼は私たちの学校の新しい英語の先生です。」と言いました。スミス先生は、「みなさん、こんにちは。私はデービッド・スミスです。私はカナダ出身です。ちょうど2か月前に日本に来ました。私は音楽がとても好きです。私はひまなときに音楽を聴きます。あなたたちは私の国についてどれくらい知っていますか。あなたたちは、カナダの人々は英語だけを話すと思っているかもしれませんが、フランス語や他の言語を話す人々もいます。私は英語とフランス語を話します。私は、あなたたちが私と英語を学ぶことを楽しむのを願っています。」と言いました。彼はゆっくり話したので、ミキは彼の英語を理解できました。

野村先生は、「ありがとうございます、スミス先生。みなさん、英語でスミス先生と話してください。彼から英語やたくさんのことを学べますよ。」と言いました。ミキは、「私は英語を上手に話せないから、スミス先生と話すつもりはないわ。」と思いました。しかしながら、あることが彼女の考えを変えました。

その日の放課後、スミス先生が体育館に来ました。ミキはバスケットボール部の一員で、彼女はそこでチームメートとバスケットボールを練習していました。スミス先生はミキに、「あなたはバスケットボールをとっても上手にしますね。いつし始めたのですか。」と言いました。ミキは英語で彼に答えようとしたのですが、できませんでした。彼女は、チームメートの一人であるサオりに、「私は英語を上手に話せないわ。私のために彼の質問に答えてくれる？」と言いました。サオリは彼女のために質問に答えましたが、スミス先生はミキに、「あなたはあなた自身で英語を話し、質問に答えようとするべきです。もしあなたが英語を使わなければ、あなたの英語はよりよくなりませんよ。」と言いました。彼女は、「わかりました、スミス先生。」と言いました。スミス先生は、「いいですね。では、もう一度聞きます。あなたはいつバスケットボールをし始めたのですか。」と言いました。ミキは、「私が6歳のときに始めました。」と答えました。彼は、「6歳！だからそんなに上手にプレーできるのですね。では、私に英語で質問してください。」と言いました。ミキは、「ええと、あなたは何のスポーツが好きですか。」と言いました。彼は、「私はバスケットボールが好きです。私は学生のとき、バスケットボールの選手でした。私はあなたたちとバスケットボールをするためにここに来ました。」と答えました。ミキは英語でスミス先生と話したので、喜びました。そして、彼女たちはいっしょにバスケットボールをしました。

ミキは今、英語をいっしょうけんめい勉強していて、英語でスミス先生と話すことを楽しんでいます。